

分野：自然観察

雑木林を知る「湧き水・希少植物・腐葉土」

環境アドバイザー

千種 秀信

対象 富士見市立水谷小学校 3-6 年 (50 人)

所要時間 1 時間 10 分

場所 富士見市石井緑地公園 (どんぐり山)

実施時期 令和 3 年 12 月 7 日

概要

小学校の学年縦割りの総合学習のテーマ「水谷自然遺産を見つけよう！守ろう！広めよう！」の一環として講座依頼を受ける。自分達の校区内の自然を知ることが目的に、「雑木林を知る、湧き水・希少植物・腐葉土」のテーマで実施。

プログラムの ねらい

雑木林の循環サイクル（落葉利用、萌芽更新、薪炭椎茸木利用など）を知る。日本農業遺産、「武蔵野落葉だめ農法」を知り、資源循環を理解する。土壌生物がいるから、すべての生物が生きていけることを理解する。（食物連鎖）特に人間は、畑や田んぼの土があるから生きていけることに感謝する。

プログラムの内容

- 1 どんぐり山を愛する会「チーム紹介」、どんぐり山の成り立ち・経緯
- 2 湧き水の説明（地形的理由、水の量、絶やさない為には、、、）
- 3 希少植物の説明（キンラン・ギンランと樹木とキノコの三者共生、キツネノカミソリの生態、ウラシマソウの不思議、ジュズダマ、カントウタンポポ・・・）
- 4 雑木林の樹木（クヌギ・コナラが中心、ドングリ、循環サイクル（落葉利用、萌芽更新、薪炭椎茸木利用など）を説明
- 5 木が枯れる被害、カシノナガキクイムシについて、理由は、萌芽更新しない老木が増えた、温暖化で北上、すべて人間が生み出している。
- 6 落葉だめの仕組み、日本農業遺産、「武蔵野落葉だめ農法」を知り、資源循環を理解する。
- 7 落葉だめの中の腐葉土の土壌生物調査
各班ごとに、トレイの中に土を少しずつ移して、手で撫でながら生物を採集する。
カブトムシ幼虫、ミミズ、ハサミムシ、ムカデ、クモ、ワラジムシ、アオオサムシなどを観察
- 8 総評まとめ
事前に質問項目を受けていたので、それに対して答える。

受講者の反応

- ・湧き水がどれくらい湧き出しているか？水量が多いことに驚いていた。
- ・校庭の地下が貯水槽になっていて、湧き水や洪水対策になっていることに大きな声があがった。
- ・ドングリに穴が開いていることを見つけた。その理由に反応が大きかった。
- ・落葉だめの中を見せた時に、動く生き物をすぐに見つけた時の反応が一番大きかった。
- ・カブトムシの幼虫を知らない子もたくさんいた。
- ・どんぐり山を愛する会の様々な活動を説明した時は、うなづく子が多かった。

環境学習の様子（写真） ※表面に写真を掲載している場合は不要



湧き水の説明



希少植物の説明



落葉だめの中を見る



腐葉土を取り出してトレイで調査



甲虫の幼虫、ミミズ



ムカデ、ワラジムシ

分野：自然観察

雑木林を知る「堆肥づくり」

環境アドバイザー

千種 秀信

対象 富士見市立水谷小学校 3-6 年（50 人）

所要時間 1 時間 10 分

場所 富士見市石井緑地公園（どんぐり山）

実施時期 令和4年2月15日

概要

小学校の学年縦割りの総合学習のテーマ「水谷自然遺産を見つけよう！守ろう！広めよう！」の一環として講座依頼を受ける。今回は2回目で、1回目は「雑木林、湧き水、希少植物、腐葉土・土中生物」などの説明中心だったが、2回目は、実作業体験として、落葉だめでの「堆肥づくり」をおこなった。

プログラムの
ねらい

雑木林の循環サイクル（落葉利用、萌芽更新、薪炭・椎茸栽培・木材利用など）を学び、日本農業遺産、「武蔵野落葉だめ農法」の「堆肥づくり」の実作業体験を通して、この地の歴史や自然に対する学びを深める。

プログラムの内容

- 1、どんぐり山を愛する会「チーム紹介」
- 2、雑木林の循環サイクルと日本農業遺産「武蔵野落葉だめ農法」の「堆肥づくり」の意義を説明
- 3、堆肥づくりの進め方を説明
落葉かき⇒シートにのせて運ぶ⇒落葉だめに入れる⇒土をかける・水をかける⇒踏み固める
この繰り返し
- 4、堆肥づくり実施
1～4班：落葉集めて運ぶ、5班：落葉だめの中へ入って踏み固める、6班：用意された土を入れる班、7班：湧き水の水を汲んで落葉だめに入れる
- 5、班交代
- 6、まとめ、質問

受講者の反応

- ・落葉だめに入って踏み固める作業は、大変喜んでいました。
- ・「1年後、堆肥・腐葉土がどうなっているか？見てみたい」という反応が多かった。
- ・出来た堆肥や腐葉土を学校ファームや花壇で使ったらどうかという意見があった。（今後、先生と検討していくこととする。）
- ・カブトムシの幼虫を持ち帰る子が多かった。

環境学習の様子（写真）



雑木林の循環サイクルと日本農業遺産「武蔵野落葉だめ農法」の「堆肥づくり」の意義、堆肥づくりの進め方を説明



落葉集めとシートで運ぶ



落葉だめに入れ込む



土をかける・水をかける⇒踏み固める